

# 2023 年度事業報告

## I. 各事業の活動

### 1. 総務

(1) 会員の状況 (2024 年 3 月 31 日現在)

		普通会員	特別会員	賛助会員	計
2022 年度末会員		6,344	1,646	45	8,035
2023 年度	新入会員	198	27	4	229
	退会者 (含逝去)	709	109	1	819
差引計 (2023 年度末会員)		5,833	1,564	48	7,445

- (2) 第 63 回全国大会 (9 月 17 日 (日) 福島)
- (3) 公益社団法人 第 12 回総会 (6 月 18 日 (日) 東京)、支部総会 (34 支部)
- (4) 公開講演会 (9 月 17 日全国大会)、支部 (45 回)
- (5) 理事会 Web 含む (6 回)、理事各事業委員会 Web 含む (18 回)、支部委員会 (278 回)
- (6) 支部運営説明会 (9 月 16 日)、支部長会 (中止)
- (7) 新支部長研修 (7 月 20・21 日、8 月 4・5 日)
- (8) 支部との連絡 (「友の会だより」の発行 12 回)
- (9) 支部運営に関する相談支援 (宮崎)
- (10) 新入会員に「定款」「リウマチ手帳」『2020 年リウマチ白書』配布
- (11) 会員との連絡
- (12) ホームページ運用
- (13) 関係団体との協働
  - ・日本リウマチ学会 JCR2023 (4 月 23 日～25 日 福岡)
  - 「第 67 回リウマチ学会 市民公開講座」(福岡) (4 月 29 日 会長)
  - 「リウマチ診療ガイドラインの改訂」班会議 (5 月 13 日・7 月 22 日・9 月 2 日 (Web)、2 月 10 日会長)

- 「高齢者発症患者治療戦略 (Loris Study)」班会議 (1月20日 会長・副会長)
  - 「介護・福祉在宅医療現場における関節リウマチ患者支援に関する研究」班会議 (5月28日、1月28日 会長・副会長)
  - 「日本臨床リウマチ学会 市民公開講座」(11月19日 会長・支部長)
  - 「2023年リウマチ相談員養成研修会」(12月3日 会長)
  - ・(公財) 日本リウマチ財団 リウマチ月間リウマチ講演会 (6月)、評議員会 (3月12日 副会長)
  - ・相模原病院リウマチ講演会 (7月29日 会長)
  - ・ヨコハマ・ヒューマン&テクノランド 2023 (6月)
  - ・(社福) 障害関係団体連絡協議会
  - ・(NPO) 日本障害者協議会 (JD)
  - ・障害者団体定期刊行物協会 理事会 (事務局長)
  - ・患者の声協議会 (「医療基本法制定」に向けて他)
  - ・(公財) 共用品推進機構 評議員会・執筆・研修・アンケート (会長・会員)
  - ・(一財) 在宅ケアもの・こと・思い研究所
  - ・(公財) 日本医療機能評価機構  
医療情報事業患者・市民専門部会  
評価事業運営委員会
  - ・(一社) 障害者の差別の禁止・解消を推進する全国ネットワーク (JDA)
  - ・難病・慢性疾患全国フォーラム 2023 (11月18日)
  - ・地域難病団体等加盟 (18支部)
  - ・看護学科 講師 (群馬・石川・岐阜・熊本 各支部長)
  - ・ノーマライゼーション 執筆 (理事)
  - ・製薬企業 アドバイザリーボード (10月9日 会長)
  - ・社員研修 (製薬企業等) (福岡・熊本)
  - ・インタビュー (製薬企業) Web (理事・支部長他)
  - ・リウマチ市民公開講演会 配信 (製薬企業) (9月23日 会長)
  - ・その他
- (14) 協和監査法人 高山昌茂公認会計士と公益法人会計について相談・指導
- (15) その他

(16) 援助金 (敬称略)	
(公財) 日本リウマチ財団	700,000 円
静岡県	400,000 円
石川県	250,000 円
埼玉県	160,000 円
福島県	137,000 円
岡山県	100,000 円
鹿児島県身体障害者福祉協会	156,000 円
福島県共同募金会	120,000 円
熊本県共同募金会	100,000 円
岡山県 NHK 共同募金	100,000 円
北海道難病団体連絡協議会	406,480 円
岐阜県難病団体連絡協議会	250,000 円
群馬県難病団体連絡協議会	141,600 円
茨城県難病団体連絡協議会	110,000 円
茨城新聞文化福祉事業団	100,000 円
その他の援助金	630,600 円
総計	3,861,680 円

(17) 寄付金 (敬称略)	
故 赤田紀美子	1,000,000 円
小粥ひで子	300,000 円
匿名	120,000 円
得丸敬三	100,000 円
タカノス工業有限公司	100,000 円
医療法人医和基会戸畑総合病院齋藤和義	100,000 円
南生協病院リウマチ患者会「なでしこ会」	100,000 円
その他の方々	1,124,986 円
総計	2,944,986 円

## 2. 出版事業

### (1) 『流』の発行

374号 入会案内リーフ

375号 特集「関節リウマチの医療連携」

376号 創立60周年記念 日本リウマチ友の会のあゆみ

377号 第12回総会議案書

378号 臨時 大会案内号 第63回全国大会のお知らせ

379号 特集「リウマチ医療に携わる方々にお聞きしました！」

ふろく：第12回総会次第

380号 入会案内リーフ

381号 特集 第63回全国大会報告

382号 特集 T2T (Treat to Target) について

◇第64回全国大会・総会のお知らせ〈その1〉

### (2) 支部報の発行 (80回)

### (3) その他

## 3. 社会活動事業

### (1) 内閣府・厚生労働省等への働きかけ

・「リウマチ患者の願い」

原因解明の研究の推進、チーム医療の推進、リハビリテーションの充実、  
医療連携の推進、医療費の負担軽減、制度等の充実、就労支援 他

・医療基本法の制定

・その他

### (2) 医療基本法制定への働きかけ

### (3) 支部を中心とする地方自治体等への働きかけ

・都道府県・政令市等への要望書提出 (34回)

・ヘルパー研修、ケアマネージャー研修、看護・福祉・教育の場で「リウマチ患者」の立場で講演 (5回)

・『2020年リウマチ白書』を基に患者の実態の理解を医療・保健福祉の場へ働きかける (全国都道府県・政令市等へ全支部)

・地域保健福祉計画等への参加 (岐阜・鳥取・鹿児島)

(4) 啓発活動

- ・ホームページの運用
- ・資料配布
  - リウマチグリーンバッジ・ポスター・チラシ・入会案内
- ・2022年度発行『流』等配布（全国主要図書館、関係機関等）
- ・写真パネル「自立と社会参加を目指して」展示（8回）
- ・（一社）日本リウマチ学会・（公財）日本リウマチ財団・関係機関等との協働
- ・マスコミなどによるリウマチの啓発
- ・その他

(5) 国際交流の推進

(6) 後援名義承認

2023年4月1日～2024年3月31日

第67回リウマチ学会 市民公開講座（福岡 4月）

市民公開講座「リウマチ治療の最前線」（神奈川 6月）

令和5年度「リウマチ月間」（東京 6月）

きょうされん全国大会（埼玉 8月）

第10回リウマチ市民公開講座（大阪 9月）

第34回中部リウマチ学会 市民公開講座（長野 9月）

関節リウマチ市民公開講座 Webセミナー（オンライン開催 10月）

静岡リウマチネットワーク「令和5年度 第1回市民公開講座」（静岡 10月）

五島市リウマチ市民公開講座（長崎 10月）

熊本市民健康フェスティバル「健康21－輝いていますか、心とからだ－」（熊本 11月）

根室市民健康講座「あなたの痛み…もしかしてリウマチ？」（北海道 2月）

(7) その他

#### 4. 自助具・図書事業

- (1) 日常生活のためのユニバーサルデザイン用品の紹介
- (2) 『流』自助具を紹介
- (3) 自助具等の研究・開発への協力

- (4) 「展示用自助具」の展示（16回）
- (5) 既刊『流』『リウマチ手帳』等の頒布
- (6) 「リウマチ体操」DVD配布
- (7) その他

## 5. 相談事業

- (1) 療養講演会・相談会の実施  
公開講演会（45回）
- (2) 医療相談事業の実施  
専門医による電話医療相談（12回）
- (3) 電話等による療養生活相談（1600件）
- (4) その他

## 6. 支部活動助成事業

- (1) 支部運営費（34支部）・周年支部助成（9支部）
- (2) 公開療養医療講演会・相談会講師謝金助成、講演会会場費助成
- (3) 写真展・自助具展資料物品送料助成
- (4) 支部運営説明会（9月16日）
- (5) 支部長会（中止）  
・新支部長研修（7月20・21日、8月4・5日）
- (6) 療養医療講演会・相談会（45回）・写真展（8回）・自助具展（16回）
- (7) 支部活動支援  
・「友の会だより」の発行（12回）等  
・本部ホームページへ支部公開講演会等の掲載
- (8) 『流』他資料・寄贈品の配布
- (9) その他

## II. 創立60周年記念事業

「60年のあゆみ」発行